

福井県古民家リノベーションコンテスト  (その他用途)	応募者	代表者	会社名	ノーク・ホームズ株式会社	様式 2 - 1
			住所	福井県福井市御幸二丁目18番18号	事務局使用欄
			電話番号	0776-27-2103	
		その他応募者1	会社名		
		その他応募者2	会社名		

[ 応募内容 ]

物件番号	1	タイトル	「時のアトリエ」		リノベーションの範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 全体改修	<input type="checkbox"/> 部分改修	部分改修の場合は改修範囲
概算工事費	28,193,000円	改修後の用途	店舗（コワーキングスペース）	<input type="checkbox"/> 居間 <input type="checkbox"/> キッチン <input type="checkbox"/> ダイニング <input checked="" type="checkbox"/> その他				その他の改修場所

【コンセプト】

私たちの提案する空間は、「タイムスリップ」という感覚を軸に、かつての繁栄と未来の可能性を繋ぐ「ノスタルジア」と「革新」が共存するシェア型アトリエです。ここでは、芸術や伝統を守り育む精神を基点としながら、「プライベートスペースとパブリックスペースが柔軟に融合したフレキシブルな空間」を創出します。(Co-Working Space x Share Kitchen)

協調と協力を大切にしたいこの場所は、利用する人々が互いの個性を尊重し「人間性を高め合う」ことを目指します。アーティストやクリエイターが集まり「オープンアトリエ」として協働しながらそれぞれのスキルを磨き新たな価値を生み出します。

空間デザインは、「レトロ」な趣と現代的な機能美を融合。特に、この地域が持つ三国湊の「海運の街」としての歴史を重んじ、渤海船や北前船で繁栄していた街の記憶と三国にゆかりがある「偉人を偲ぶ」ことでかつての生活や文化を追憶し、訪れた人が過去の想像に浸りつつ新しいインスピレーションを得られる場所を実現します。

この空間は、今を生きる私たちだけでなく、未来を担う人々へも価値を伝える、「永く残し、受け継いでいく」べき基点となることでしょう。

「ここは、過去と未来が交差し、想像と創造が溶け合う空間。訪れるすべての人に新たなアイデアとつながりを提供する場所。」それが私たちの目指すコンセプトです。

【改修プランの概要】

「タイムスリップ」という感覚を表現する為、緩やかな段差変化による時空のつながりを表現した。ステージ 土間 デッキ 地面の四層の床が船のように浮かんだ感覚となるように計画し、九頭竜川 三国港の街並みへと意識が繋がっていくような演出を創造した。閉鎖的ではなく開放的な空間とし、外とのつながりも重点にしている。

建物内と外では利用者が各々に居場所ができるように、異なる空間や景色が感じられるzoneを点在させている。(和室は個室として利用できるようにしている)

キッチンはシェア型のオープンスタイルで、利用者が自ら使用したり外部からオブザーバーとしても可能なようにフレキシブルに利用できる用途にしたい。バックスペース(パントリー)も計画した。

メインはCo-Working Spaceで、コミュニティの形成をサポートし利用者同士でコミュニケーションを取りやすくなることで、ワークスペース内でも交流が活発になることを目的にしている。幅広い年代の多種多様な利用者でスタートアップや個人事業主向きで気軽に利用できるようにしたい。

【工夫点(安心で快適な利用、地域特性・立地条件、コスト縮減等)】

【地域特性・立地条件】九頭竜川の対岸を望む、歴史や文化を顧みる、思いを馳せることができる場所。歴史を重ねた三国湊のまちで、古くから残る古民家の物件の風情を残しながらも、昔の人々の暮らしや偉人たちへの思いを馳せることができる場所である。

【構造面】伝統構法(石場建て工法)を最大限に利用する。  
 束石がずれないように固定する為土間コンクリートを打ち、防湿コンクリートとしても兼ねる。  
 柔らかく変形しながら粘り続ける伝統構法を最大限に活用する為、梁や長押、地長押を利用し力に対し粘る効果を活用するとともに、制振ダンパーの配置と要所への耐力壁の配置で倒壊しない建物にする。  
 (デザイン性にも通風、採光にも優れた「古民家耐震パネル型面格子壁」もうまく活用する。)

屋根に関しては耐震を考えると軽くするべきであるが、柱脚を固定せず地震の揺れを軽減する石場建て工法のセオリーとしてはある程度の重量がある方が浮き上がりやズレ落ちを防ぐ効果もある為、瓦は残し、保全として部分改修にしたい。  
 床下の大引きと束はシロアリによる劣化の為撤去し、地熱を利用した床下環境とした上で建物全体の換気を対象の区画としても加える。(室内と同環境)

【断熱面】省エネで劣化にも強い壁構造  
 土壁は撤去せずに本来の調湿効果や断熱性能、さらに伝統構法の柔らかさを活かす。  
 外装はかなり劣化が見られるため改善が必要である。古民家の風合いを残すため仕上は塗壁と木部を施したい。断熱性と気密性を上げる為にもW断熱工法として柱に直にカーボンEPS断熱材を貼り、モルタル下地+STO塗仕上として計画を考える。室内の保温性と蓄熱性を高め、さらなる省エネを図る。  
 屋根断熱はセルローズファイバーを葺き込み気密性も上げる(室内の蓄熱性も上げる)

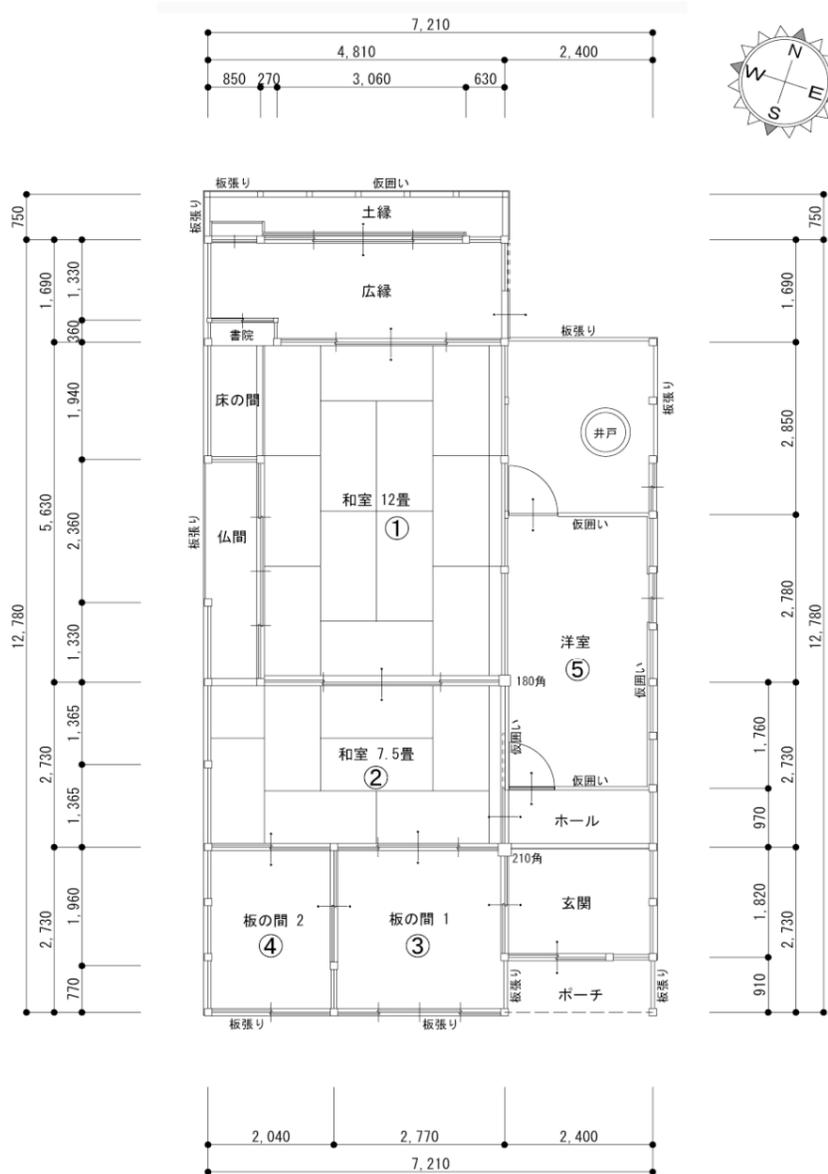
【コスト面】改修する面は劣化した部分(床下、屋根、外壁)とし、おおかたの構造部分は伝統構法として残して計画する。  
 劣化した部分を改修することで断熱性と劣化の部分の根本的な改善となるように考える。

# 福井県古民家リノベーションコンテスト (その他用途)

応募者	代表者	会社名	ノーク・ホームズ株式会社	様式 2 - 2
		住所	福井県福井市御幸二丁目18番18号	事務局使用欄
		電話番号	0776-27-2103	
	その他応募者1	会社名		
	その他応募者2	会社名		

## リノベーション提案 (平面図)

### Before



1階平面図

### After

**「時のアトリエ」**  
かつての繁栄と未来の可能性を繋ぐ「ノスタルジア」と「革新」が共存するシェア型アトリエ

**Co-Working Space**

利用者が各々に居場所ができるように、異なる空間や景色が感じられる12か所zoneを点在させている。

**Share Kichen**

シェア型のオープンスタイルで、利用者が自ら使用したり外部からオブザーバーとしても可能なようにフレキシブルに利用できる。

**Night Live**

夜間にはLiveで音楽を楽しんだり、パーティーなど交流を高める場として利用できる。

「タイムスリップ」という感覚を軸に、かつての繁栄と未来の可能性を繋ぐ

過去と未来が交わる創造の場

「海運の街」三国湊と三国湊にゆかりがある「偉人を偲ぶ」

九頭竜川 + 三国湊

「ここは、過去と未来が交差し、想像と創造が溶け合う空間。訪れるすべての人に新たなアイデアとつながりを提供する場所。」

・手組み  
・無垢材+自然素材  
・木組み

【柱や梁など】  
構造用部材は在来工法より太め。

【木組み】  
金物に頼らず、仕口継ぎ加工した木材同士を組む。

【真壁づくり】  
貫（オレンジ色の部材）に土壁、板壁など。特に室内は、構造材をあらわすことが多い。

【石組壁】  
礎石または独立基礎の上に柱がのり、足元はフリーで、地面と建物とは縁が切れている（大きな入力を受けると、建物がずれる）。

柔らかく変形しながら粘り続ける伝統構法  
梁や長押、地長押を利用し力に対し粘る効果を  
活用する

束固めのコンクリート打ち  
伝統構法の最大限の良さである  
石場建ての束石をコンクリート  
で固め位置ズレ防止、且つ劣  
化の要素である湿気を防ぐ。

古民家耐震パネル型面格子壁  
デザイン性のある耐震パネルで古民  
家の雰囲気や採光、通  
気に優れている。

制振ダンパー  
揺れ幅76%低減、壁倍率  
3.3倍耐震性と制振性能を  
兼ね備えたフェノール樹脂  
摩擦材を利用したダンパー。

Sto W断熱  
古民家の風合いを残すため仕上は塗壁とし、断熱性と  
気密性を上げる為にもW断熱工法に、柱に直接カーボン  
EPS断熱材を貼り、ベースコート下地+STO塗仕上で  
摩擦材を利用したダンパー。室内の保温性と蓄熱性を高め、省エネを図る。

- ① 内断熱材
- ② 構造用面材
- ③ 透湿防水シート
- ④ Sto専用EPS断熱材 (JIS A 9511)
- ⑤ ベースコート
- ⑥ メッシュ
- ⑦ ベースコート
- ⑧ プライマー
- ⑨ Sto仕上材

福井県古民家リノベーションコンテスト  
(その他用途)

応募者	代表者	会社名	ノーク・ホームズ株式会社	様式 2 - 3
		住所	福井県福井市御幸二丁目18番18号	事務局使用欄
		電話番号	0776-27-2103	
	その他応募者1	会社名		
	その他応募者2	会社名		

リノベーション提案 (イメージパース)





## 概算工事費

NO	工事種別	工事内容	数量	金額
1	解体工事	劣化している北側と東側の屋根組を解体。土壁と躯体を残し、間仕切りと床組も撤去する。	1式	1,450,000
2	仮設工事	足場工事、防腐防蟻処理、美装工事。	1式	480,000
3	基礎工事	防湿及び束固め用コンクリート工事、ウッドデッキ部分土間コンクリート	1式	900,000
4	外装工事	屋根組一部やり替え、屋根GL鋼板(やり替え部分)、瓦部分補修、外貼り断熱工事、屋根ウレタン工事、基礎断熱工事、外壁ベースコート及びSTO左官仕上、断熱サッシ工事、ウッドデッキ工事	1式	8,100,000
5	内装工事	床フローリング、土間左官、天井木板、畳、壁左官、内部造作工事	1式	5,400,000
6	電気設備 給排水設備工事	電気工事一式、照明器具一式、給排水工事一式、空調工事	1式	2,300,000
7	その他工事	本棚、カウンター、システムキッチン、便器、手洗い、植栽、芝生工事	1式	5,500,000
8	諸経費	設計費、工事管理費、一般管理費等	1式	1,500,000
	小計			25,630,000
	消費税			2563000
	合計			28,193,000

注1 様式2の概算工事費と整合すること

注2 概算工事費の工事種別については、適宜修正、追加していただいて構いません。

注3 概算工事費の公表にあたっては、実際に工事をする際に工事費が増加する旨を記載して公表するものとする。